

福井県感染症発生動向調査速報

＜平成29年＞

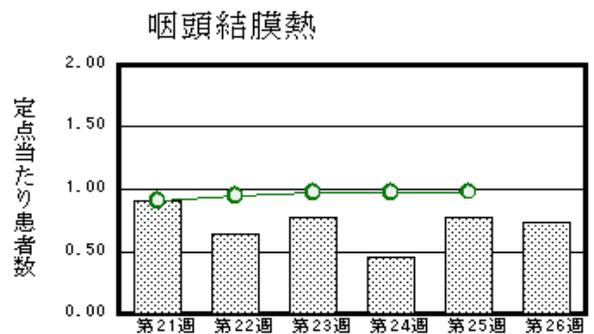
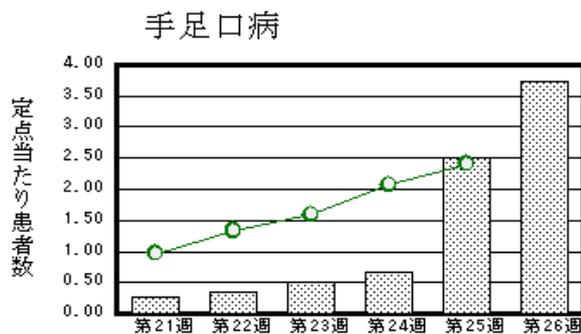
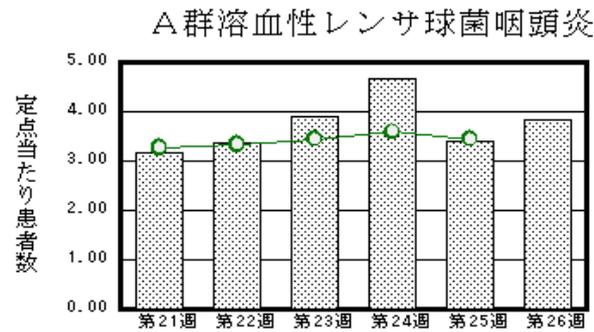
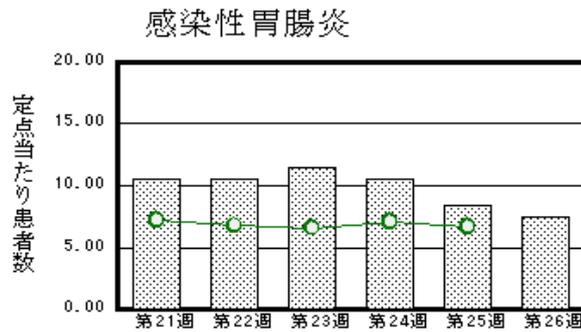
＜週報＞ 第26週（平成29年 6月26日～7月2日）

発行日：平成29年7月5日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansan@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎165名(7.50名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎84名(3.80名) ③手足口病82名(3.73名) ④咽頭結膜熱16名(0.73名) ⑤ヘルパンギーナ12名(0.55名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(165名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(84名) ③手足口病(82名) ④咽頭結膜熱(16名) ⑤ヘルパンギーナ(12名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は165名です。定点当たり報告数は減少しました(8.45名→7.50名)。地域別にみると、二州地区14.00名、福井地区13.00名、坂井地区6.67名、丹南地区1.80名、若狭地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は84名です。定点当たり報告数は増加しました(3.41名→3.82名)。地域別にみると、奥越地区7.50名、二州地区4.67名、丹南地区4.40名、坂井地区3.33名、福井地区3.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は82名です。定点当たり報告数は増加しました(2.50名→3.73名)。地域別にみると、奥越地区6.50名、丹南地区5.60名、若狭地区4.50名、福井地区3.57名、坂井地区2.00名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は16名です。定点当たり報告数は減少しました(0.77名→0.73名)。地域別にみると、福井地区1.14名、坂井地区1.00名、丹南地区0.60名、奥越地区0.50名、二州地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2017年第24週号(6月12日～6月18日)要点

発生動向総覧	<第24週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 コレラ流行の発生-タンザニア/E型肝炎の発生-チャド/アメリカ大陸における結膜炎の流行/コレラの発生状況-ソマリア(更新6)/中東呼吸器症候群コロナウイルス(MERS-CoV)の発生報告(更新10)/コレラ流行の再興-イエメン(更新4)/髄膜炎菌感染症の発生報告-ニジェール/ヨーロッパにおける麻疹の流行(更新4)/髄膜炎菌感染症の発生報告-ナイジェリア(更新)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核8名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:梅毒1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成29年 第26週 平成29年6月26日(月)～平成29年7月2日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(25週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)								2 0.06	1151 0.23
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症								1 0.05	784 0.25
	咽頭結膜熱	8 1.14	3 1.00	1 0.50	3 0.60	1 0.33		16 0.73	17 0.77	3082 0.98
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21 3.00	10 3.33	15 7.50	22 4.40	14 4.67	2 1.00	84 3.82	75 3.41	10895 3.45
	感染性胃腸炎	91 13.00	20 6.67	1 0.50	9 1.80	42 14.00	2 1.00	165 7.50	186 8.45	21117 6.69
	水痘	4 0.57			1 0.20			5 0.23	2 0.09	1320 0.42
	手足口病	25 3.57	6 2.00	13 6.50	28 5.60	1 0.33	9 4.50	82 3.73	55 2.50	7613 2.41
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05	1 0.05	325 0.10
	突発性発しん	2 0.29		3 1.50				5 0.23	7 0.32	1737 0.55
	百日咳								1 0.05	44 0.01
	ヘルパンギーナ	2 0.29	3 1.00	1 0.50	1 0.20	2 0.67	3 1.50	12 0.55	2 0.09	2097 0.66
流行性耳下腺炎	3 0.43			3 0.60			6 0.27	4 0.18	1785 0.57	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			6 0.01
	流行性角結膜炎									530 0.77
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									11 0.02
	無菌性髄膜炎									22 0.05
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17		116 0.24
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									9 0.02
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 0.17	90 0.19
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

- (注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
 ※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。
 ※3は、2016/2017シーズンの全国の集計は第22週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成29年第26週 平成29年6月26日(月)～平成29年7月2日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月						1						～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		2		11		13		2				～11ヶ月									
1歳		1歳		8	4	39	2	37		2		4		1歳									
2歳		2歳			6	19		19		1		3	1	2歳									
3歳		3歳		2	11	13		7	1			3		3歳									
4歳		4歳		2	13	14	1	2				1	2	4歳									
5歳		5歳			16	22	1							5歳									
6歳		6歳		1	13	7	1						1	6歳									
7歳		7歳		1	8	11								7歳									
8歳		8歳			5	6		1					1	8歳									
9歳		9歳			1	9								9歳									
10～14歳		10～14歳			4	6		1				1	1	10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1								15～19歳									
20～29歳		20歳以上			3	7		1						20～29歳									
30～39歳														30～39歳									
40～49歳														40～49歳									
50～59歳														50～59歳								1	
60～69歳														60～69歳									
70～79歳														70歳以上									
80歳以上																							
合 計		合 計		16	84	165	5	82	1	5		12	6	合 計								1	
前期計	2	前期計	1	17	75	186	2	55	1	7	1	2	4	前期計								1	
当期間/前期		当期間/前期		0.94	1.12	0.89	2.5	1.49	1	0.71		6	1.5	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	
増減数	-2	増減数	-1	-1	9	-21	3	27		-2	-1	10	2	増減数							1	-1	

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患